

# 款 8 土木費

項 1 土木管理費

目 1 土木総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
649,863,000円	639,115,962円		10,747,038円

〔委員報酬〕 166,000円

・建築審査会委員 5人

〔一般職給〕 45人 383,812,251円 (その他特財 56,794,973円)

〔嘱託職給〕 2人 6,638,831円

〔登記事務費〕 2,703,467円

〔未登記道路調査事業費〕 27,724,292円

〔営繕事務費〕 7,496,328円

各部局から依頼された市有建築物の新・増・改築、改修、維持保全計画に基づき執行した受託事業であり、施設建設に際しては、事業の効率化を図り、ランニングコストを考慮した整備、環境負荷の低減、バリアフリー化の推進等に努めました。

営繕受託業務の状況

区 分	主 な 工 事	計
総務・市民関係施設	市庁舎6～7階電灯分電盤取替工事 内部地区市民センタートイレ増築改修工事	6件
保健福祉関係施設	塩浜西保育園大規模改修工事 保々保育園増築工事	23
環境関係施設	神前地区コミュニティ・プラント整備事業処理施設建設工事(債務) 3 北部清掃工場排ガス高度処理施設整備工事(債務)	3
商工・農水関係施設	食肉センター・食肉市場施設整備工事(債務) 四日市競輪場スタンド改修工事	9
建設関係施設	あさけが丘市営住宅サッシ改良工事 高花平市営住宅電気容量改修工事	13
下水道関係施設	雨池ポンプ場(旧)電気室東壁面改修工事	3
消防関係施設	消防ポンプ保管庫改築工事	1
教育関係施設	大矢知興譲小給食室改修工事、保々小・西朝明中バリアフリー化工事、なや学習センター増築工事	47
合 計		105

〔建築指導費〕 209,656,793円

建築指導事務については、建築基準法等に基づき、建築確認申請、計画通知、建築物の許認可および監察等の業務処理を行うとともに、防災指導業務として、特殊建築物等の定期報告制度に基づく審査・査察業務や防災講演会、コンクリートブロック塀の調査等を実施しました。

また、「四日市市建築行為等に係る道路後退用地整備要綱」に基づき、幅員4m未満の狭あい道路に面した敷地で建築行為が行われるごとに、中心から2mの後退をお願いし、その後退用地の舗装等整備を行いました。中高層建築物等の建築に伴う相隣問題については、「四日市市中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」に基づき、紛争の未然防止に務めました。さらに高齢社会の到来を目前に控え、「誰もが使い易く人にやさしい」配慮がなされた建築物の建築を推進するため、「ハートビル法」や「四日市市福祉環境整備指導要綱」に基づき助言指導を行いました。また、街並みの景観に与える影響が大きい大規模建築物等について、「四日市市都市景観条例」に基づき、協議・助言指導を行いました。

・狭あい道路対策費 194,777,606円

区 分	寄 附	無 償 使 用	舗装等の整備	助 成 金 の 交 付	報 償 費
件数(件)	231件	0件	180件	測量分筆登記 189件	84件
延長(m)	3,898m	0m	3,341m	支障物件除却 137件	
面積(m <sup>2</sup> )	2,727m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	2,138m <sup>2</sup>		

・コンクリートブロック塀等安全対策事業費 3,865,550円

区 分	調 査 校 区	調 査 戸 数	改 修 必 要 戸 数	改 修 済 戸 数
平成11年度実績	5校区	405戸	115戸	59戸
平成3～11年度の累計	28	3,784	904	282

・一般経費 11,013,637円 ( 県支出金 117,000円 )  
 ( その他特財 10,896,637円 )

建築確認申請件数・計画通知件数等					
	第6条第1項第1～3号	第4号	建築設備	工作物	
建築確認申請件数	829件	1,534件	58件	175件	
建築確認変更申請件数	41件	55件	—	—	
計画通知件数	14件	7件	1件	2件	
計画通知変更申請件数	1件	0件	0件	0件	
許認可等申請取扱件数	第7条の6等 (仮使用承認) 第85条 (仮設建築物許可) その他 第43条 第44条 第48条 第51条 第59条の2 第73条 第86条 第86条の2				15件 8件 16件
中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づく届出件数					68件
福祉環境整備指導要綱に基づく協議件数					46件
都市景観条例に基づく大規模建築物等の届出件数					45件
定期報告件数	報告すべき件数		報告件数		
	特殊建築物等	682件	383件		
	昇降機等	897件	851件		
	建築設備	1,196件	695件		

[負担金] 918,000円 ( その他特財 888,000円 )

・全国建築審査会協議会等

項2 道路橋梁費  
目1 道路橋梁総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
715,178,000円	713,676,076円		1,501,924円

[一般職給] 71人 614,026,775円

[嘱託職給] 1人 2,615,690円

[道路台帳整備事業費] 57,960,000円

道路の状況(各年度末現在)

区 分	平成11年度	平成10年度	増 減

実延長(m)	1,954,928	1,945,360	9,568
面積(m <sup>2</sup> )	10,521,100	10,423,397	97,703
改良済延長(m)	1,472,646	1,458,249	14,397
舗装済延長(m)	1,674,968	1,659,855	15,113
改良率(%)	75.3	75.0	0.3
舗装率(%)	85.6	85.3	0.3

〔屋外広告物規制補助執行事業費〕	1,704,000円	(その他特財 1,704,000円)
〔広域基幹道路整備基金積立金〕	3,900,967円	(その他特財 3,900,967円)
(平成2年3月設置 本年度末現在高 945,325,214円)		
〔負担金〕	4,551,688円	
・三重県北勢地域幹線道路事業促進連絡協議会	2,025,000円	
・国道477号線(四日市竜王間)整備期成同盟会	450,000円	
・日本道路協会等	2,076,688円	
〔一般経費〕	28,916,956円	(その他特財 1,448,555円)

〔成果〕

道路橋梁は、市民生活を支え維持するために欠くことのできない最も基礎的な社会資本であり、財産保全からも適正な維持管理のため、広域的かつ効果的な予算の執行に努めました。

目2 道路維持費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
329,633,000円	329,590,919円		42,081円

〔一般職給〕 1人	5,684,000円	
〔道路管理費〕	20,873,937円	
・道路路面清掃費	8,189,937円	
・道路雪氷対策費	12,684,000円	
〔道路維持補修費〕	289,032,359円	
・道路維持修繕費	114,628,500円	
・道路補修費	150,632,782円	
・補修用材料費等	23,771,077円	
〔一般経費〕	14,000,623円	(その他特財 4,362,361円)

〔成果〕

舗装破損箇所の修繕及び道路構造物の維持修繕並びに、未舗装道路のグレーダー整備を行いました。また幹線道路の路面清掃や冬期の雪氷対策を行い道路の保全並びに交通安全に努めました。

目3 道路新設改良費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,435,010,000円	3,055,807,824円	379,096,000円	106,176円

道路は自動車、自転車や歩行者などの通行空間であるとともに、ガス、水道、電気等のライフラインの収容空間、また災害時の防災空間といった多様な機能を有しています。本年度は、次のとおり国庫補助事業や単独事業などを行いました。

なお、翌年度繰越額については、地方道路整備臨時交付金事業等に係るものです。

●〔明許繰越〕 440,469,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔災害防除〕 ・水沢宮妻峡線 (水沢町宮妻地内)	工事費 L=102.5m W=4.0m 法面工 A=2,464.0m <sup>2</sup> 厚層基材吹付 A=804m <sup>2</sup>	71,000,000	国庫支出金 市債	35,500,000 35,500,000

	事務費			
	災害防除事業計		71,000,000	71,000,000
道路改良事業 〔臨時交付金〕 ・大鐘19号線	委託料 設計業務委託 用地費 736.88㎡ 補償費 工作物2件 事務費		64,342,000	既収入特財 国庫支出金 32,100,000 32,171,000
	臨時交付金事業計		64,342,000	64,271,000
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 (別名五丁目地内)	用地費 90.30㎡ 補償費 建物2件		31,143,000	既収入特財 市 債 19,500,000 203,500,000
・小杉52号線 (小杉町地内)	用地費 102.82㎡ 補償費 建物1件 事務費		13,781,500	
・桜台智積線 (智積町地内)	工事費 L=124.0m W=12.0m 舗装工 A=2,467.0㎡ 用地費 31.33㎡ 補償費 建物1件 事務費		33,560,000	
・山村平津線 (山分町地内)	委託料 鉄道高架橋築造 事務費		144,615,500	
	地方特定道路整備事業計		223,100,000	223,000,000
〔高速道路関連〕 ・伊坂14号線外 (伊坂町地内)	工事費 L=135.3m W=2.2-5.0m 舗装工 A=305.0㎡ 用地費 177.72㎡ 補償費 工作物1件 事務費		11,220,000	県支出金 3,740,000
	高速道路関連計		11,220,000	3,740,000
〔道路新設改良単独〕 ・桜台智積線 (智積町地内)	工事費 L=124.0m W=12.0m ボックスカルバート工 L=118.9m		22,995,000	既収入特財 22,995,000
	道路新設改良単独事業計		22,995,000	22,995,000
〔渋滞対策事業〕 ・日永八郷線 (久保田一丁目地内)	用地費 47.35㎡ 補償費 工作物1件		16,567,000	既収入特財 47,800,000
・生桑橋橋梁拡幅 (生桑町地内)	工事費 L=80.0m W=10.75 ~ 13.82m		31,245,000	
	渋滞対策事業計		47,812,000	47,800,000
	明許線越計		440,469,000	432,806,000

〔道路新設改良補助事業費〕

539,465,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源

〔住宅宅地関連〕 ・山村平津線 (山分町地内)	工事費	L= 340.0m W=14.0m 舗装工 A=2,640.0m <sup>2</sup>	42,000,000	国庫支出金	21,000,000
	事務費			市 債	15,700,000
住宅宅地関連計			42,000,000		36,700,000
〔臨時交付金〕 ・阿倉川西富田線 (大字羽津地内)	委託料	測量設計業務	138,000,000	国庫支出金	117,530,000
	用地費 補償費 事務費	1,958.07m <sup>2</sup> 残地補償3件		市 債	117,400,000
・大鐘19号線 (伊坂町地内)	工事費	L= 147.7m W=11.0m 橋台工	63,330,000		
	用地費 補償費 事務費	3,136.09m <sup>2</sup> 工作物1件			
	(一部平成11年度明許繰越)				
・水沢宮妻峡線 (水沢町宮妻地内)	工事費	L=57.0m W=4.52m ~ 4.88m	33,730,000		
	事務費				
	(一部平成11年度明許繰越)				
臨時交付金事業計			235,060,000		234,930,000
〔地域戦略プラン〕 ・阿倉川西富田線 (大字羽津地内)	用地費	601.99m <sup>2</sup>	40,000,000	国庫支出金	20,000,000
	補償費 事務費	残地補償1件		市 債	6,000,000
地域戦略プラン計			40,000,000		26,000,000
〔道路交通調査〕 (市内一円)	委託料	四日市地域 マルチモーダル調査	6,000,000	国庫支出金	2,000,000
	事務費				
道路交通調査計			6,000,000		2,000,000
〔石油交付金事業〕 ・子西八王子線 (日永西三丁目地内)	工事費	L= 442.8m W=13.1m 舗装面積 A= 5,830m <sup>2</sup>	57,750,000	県支出金	41,000,000
・日永八郷線 (日永西四丁目地内)	工事費	L= 544.0m W= 7.5m 舗装面積 A= 4,100m <sup>2</sup>	40,215,000	県支出金	27,509,000
・追分石原線 (塩浜町地内)	工事費	L= 630.0m W= 7.6m 舗装面積 A= 4,840m <sup>2</sup>	59,640,000	県支出金	41,800,000
石油交付金事業計			157,605,000		110,309,000
〔高速道路関連〕 ・伊坂14号線外6線 (伊坂町地内)	委託料	測量設計業務委託	58,800,000	県支出金	19,600,000
	工事費	L=345.6 m W=1.9~3.6m 舗装工 A= 501.0m <sup>2</sup>			
	用地費 補償費 事務費	1,120.51m <sup>2</sup> 工作物1件			
	(一部平成11年度明許繰越)				
高速道路関連計			58,800,000		19,600,000
道路新設改良補助事業計			539,465,000		429,539,000

## 〔地方特定道路整備事業費〕

470,960,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・阿倉川西富田線 （別名五丁目地内）	委託料 建物調査業務委託 用地費 1,028.49m <sup>2</sup> 補償費 残地補償3件 （一部平成11年度明許繰越）	167,806,000	市 債	424,000,000
・山村平津線 （山分町地内）	委託料 用地費 278.43m <sup>2</sup> 補償費 建物1件 事務費 （一部平成11年度明許繰越）	106,974,000		
・小杉52号線 （小杉町地内）	工事費 L= 228.9m W=16.0m 舗装工 A= 2,090m <sup>2</sup> 用地費 1,211.69m <sup>2</sup> 事務費	114,000,000		
・桜台智積線 （智積町地内）	委託料 測量業務委託 工事費 L= 60.0m W=12.0m 用地費 346.75m <sup>2</sup> 補償費 残地補償1件 事務費 （一部平成11年度明許繰越）	44,180,000		
・部田川左岸2号線 （小杉町他地内）	委託料 調査測量業務委託 事務費	38,000,000		
地方特定道路整備事業計		470,960,000		424,000,000

## 〔道路新設改良単独事業費〕

552,191,886円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・寺方46号線 （寺方町地内）	工事費 L= 305.7m W= 8.0m 舗装工 A= 3,230m <sup>2</sup>	54,273,450	市 債	51,500,000
・千代田大矢知線 （山分町地内）	工事費 L= 58.1m W= 6.0m 舗装工 A= 332m <sup>2</sup>	12,867,200	市 債	12,200,000
・午起2号線 （午起三丁目地内）	工事費 L= 137.7m W=6.04-8.34 舗装工A= 970m <sup>2</sup> m	10,367,700	市 債	9,800,000
・高角19号線 （寺方町地内）	工事費 L= 99.1m W= 7.0m 舗装工 A= 628m <sup>2</sup> （平成10・11年度債務負担事業）	9,776,550	市 債	9,200,000
・近鉄桜駅南北連絡 通路整備業 （智積町地内）	委託料 地下駅舎化工事	82,910,816	市 債	78,700,000
市内一円	委託料・工事費・用地費 補償費・事務費 （一部平成11年度明許繰越）	381,996,170	市 債 その他特財	362,800,000 7,240,000
道路新設改良単独事業計		552,191,886		531,440,000

## 〔渋滞対策事業費〕

359,039,111円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・日永八郷線 （久保田一丁目地内）	工事費 L= 120.0m W=12.5-18.5m 車道舗装工A= 120m <sup>2</sup> 歩道舗装工A= 216m <sup>2</sup> 排水工 L= 229.9m	15,545,250	市債	14,700,000
・近鉄桜駅前広場整備 （智積町地内）	委託料 測量設計業務委託 工事費 インタロッキング A= 497.0m <sup>2</sup> 舗装工 A= 913.0m <sup>2</sup> 用地費 149.68m <sup>2</sup>	57,808,890	市債	57,200,000
・西阿倉川万古線 （大字西阿倉川地内）	委託料 測量設計業務委託 工事費 L= 196.5m W= 18.0m 舗装工 A= 2,040m <sup>2</sup>	23,587,200	市債	23,500,000
・久保田石塚線 （久保田二丁目地内）	委託料 測量設計業務委託 工事費 L= 68.0m W= 7.5m 舗装工 A= 610m <sup>2</sup>	26,535,600	市債	25,200,000
・三滝川左岸5号線 （野田二丁目地内）	委託料 測量設計業務委託 用地費 2,131.41m <sup>2</sup> 補償費 建物2件 残地補償6件 （一部平成11年度明許繰越）	150,896,574	市債	143,300,000
・小杉30号線 （小杉町地内）	用地費 268.37m <sup>2</sup> （一部平成11年度明許繰越）	9,469,440	市債	9,400,000
・川島62号線 （川島町地内）	工事費 補強擁壁工 （一部平成11年度明許繰越）	17,531,050	市債	16,600,000
市内一円	委託料・工事費・事務費	57,665,107	県支出金 市債	1,000,000 54,800,000
渋滞対策事業計		359,039,111		345,700,000

## 〔道路舗装新設等改良事業費〕

410,250,930円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔舗装新設工〕 ・西富田17号線外 市内一円	工事費 39件	34,610,100	市債	33,700,000
〔再舗装工〕 ・大沢中野線外 市内一円	工事費 60件	127,009,930	市債	10,400,000
・下野保々線外4線 （西大鐘町外4町 地内）	工事費 （平成10・11年度債務負担事業）	39,272,600		
・金場新正線外5線 （栄町外5町地内）	工事費 （平成11・12年度債務負担事業）	11,700,000	市債	11,700,000
〔舗装付帯工〕				

・松原2号線外 市内一円	工事費 310件 原材料	197,658,300		
道路舗装新設等改良事業計		410,250,930		55,800,000

[道路環境整備事業費] 58,511,250円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[歩道整備] ・午起末永線外 市内一円	工事費 13件	25,343,850	市債	24,000,000
[環境整備] ・赤堀日永線外 市内一円	工事費 4件	33,167,400	市債	32,200,000
道路環境整備事業計		58,511,250		56,200,000

[道路局部改良事業費] 72,948,087円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
市内一円	委託料 工事費 用地費 補償費	72,948,087	市債	69,300,000
道路局部改良事業計		72,948,087		69,300,000

[私道整備費補助金] 3,691,360円

・大字塩浜地内外 5件

[県営事業負担金] 148,281,200円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[公共] ・平尾茶屋町線	負担金	14,800,000	市債	7,400,000
[単独] ・国道477号線外14線	負担金	133,481,200	市債	75,300,000
県営事業負担金計		148,281,200		82,700,000

[成果]

国庫補助事業、地方道路整備臨時交付金事業等では、継続事業において阿倉川西富田線外6路線を実施しました。また渋滞対策事業として、西阿倉川万古線及び日永八郷線の右折レーン設置の交差点改良を完成し、渋滞箇所の解消に努めました。

#### 目4 橋梁維持費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,000,000円	9,988,650円		11,350円

[橋梁維持修繕費] 9,988,650円



〔成 果〕

橋梁の補修工事及び塗装を行い、交通の安全と維持保全に努めました。

目 5 橋梁新設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
148,370,000円	138,361,110円	10,000,000円	8,890円

河川の通水断面を確保し、洪水等の自然災害を防止するため河川改修等に併せて狭隘橋梁の整備を行いました。

なお、翌年度繰越額については、地方特定道路整備事業に係るものです。

●〔明許繰越〕 46,370,000円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
〔地方特定道路〕 ・東坂部1号線 （東坂部町地内）	委託費 四ツ谷橋 （三重県委託） 護岸工、橋台工等 事務費	46,370,000	既収入特財 市 債	4,600,000 41,700,000
明 許 繰 越 計		46,370,000		46,300,000

〔地方特定道路整備事業費〕 12,000,000円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
・東坂部1号線 （東坂部町地内）	委託費 四ツ谷橋 （三重県委託） 取付道路工 事務費 （一部平成11年度明許繰越）	12,000,000	市 債	10,800,000
地方特定道路整備事業計		12,000,000		10,800,000

〔橋梁整備単独事業費〕 79,991,110円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
・萱生跨線橋 （中村町地内）	委託料 耐震設計業務委託	31,818,750		
・磯津橋 （磯津町地内）	委託料 調査設計業務委託	27,300,000		
・新海蔵橋 （清水町地内）	委託料 設計業務委託 工事費 根固工・根継工	17,682,000		
市内一円	委託料 工事費 事務費	3,190,360		
橋 梁 整 備 単 独 事 業 費 計		79,991,110		

〔成 果〕

河川改修に併せて狭隘橋梁で四ツ谷橋について引き続き整備を行いました。また、災害時に強い街づくりの一環として、萱生跨線橋の落橋防止対策を実施しました。

項 3 交通安全対策費  
目 1 交通安全対策総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
189,474,000円	184,268,292円		5,205,708円

増加傾向にある交通事故を防止するため、交通安全教育の推進及び知識の普及に努めるとともに、市内主要駅周辺における放置自転車の整理、指導、撤去及び啓発活動を実施しました。また、違法駐車を防止するため重点地域の巡回、指導、団地におけるキャンペーン等の啓発活動に努めました。

〔一般職給〕	6人	61,692,641円	
〔嘱託職給〕	2人	6,536,798円	
〔交通安全啓発推進費〕		14,797,285円	(県支出金 1,000,000円)
〔交通安全施設等管理費〕		48,119,433円	
〔放置自転車対策事業費〕		40,630,922円	(その他特財 1,739,378円)
「四日市市自転車等放置防止条例」に基づき、市内各主要駅周辺を中心に放置自転車の巡視、整理指導及び啓発活動を実施しました。特に近鉄四日市駅周辺では放置禁止区域内において、巡視、指導撤去等を毎日実施するとともに、引き取りのない自転車については、資源の有効利用を図るため、リサイクルを実施しました。			
〔違法駐車対策事業費〕		5,664,750円	
〔四日市市交通安全協議会補助金〕		6,750,000円	
〔交通災害共済事業特別会計繰出金〕		56,463円	
〔負担金〕		20,000円	
・三泗地区交通安全対策協議会			

〔成 果〕

県下6市(桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、松阪市、伊勢市)における交通事故死者が県下の5割近くを占め、全国47都道府県中ワースト上位にあることから、本市も11年度から交通死亡事故ワースト上位脱却四日市対策を推進し、「飲酒運転追放の街・四日市」をスローガンに、イベントの開催、各種キャンペーンの実施、懸垂幕、横断幕の掲出等の各種啓発活動を行い、市民に正しい交通ルールとマナーの実践の周知を図りました。

<参 考> 交通事故発生状況(県警本部交通統計による。歴年)

区 分	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	
発 生 件 数(件)	9,848	10,292	10,779	10,869	11,578	11,889	11,703	11,618	11,686	
人 身 事 故	件 数(件)	1,656	1,672	1,678	1,786	1,930	1,917	1,902	1,871	2,043
	死 者(人)	38	35	42	29	32	27	25	22	27
	傷 者(人)	2,083	2,090	2,082	2,218	2,441	2,411	2,412	2,337	2,586
人口10万人以上の都市で人口10万人当たりの死者数全国順位	9	21	3	32	18	27	40	50	29	

目 2 交通安全施設整備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
360,000,000円	319,998,950円	40,000,000円	1,050円

生活道路やスクールゾーンを中心とした歩行空間の確保を図るとともに、増加傾向にある交通事故を防止するための交通安全施設の整備に努めました。

## 〔交通安全施設整備補助事業費〕

178,000,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・黒田平尾線 （黒田町外地内）	委託料 設計業務委託 工事費 自転車歩行者道設置 L= 176.1m W= 3.0m 用地費 68.25㎡ 補償費 建物1件 動産移転 事務費	38,000,000	国庫支出金 市 債	20,900,000 5,100,000
・鶴の森14号線 （鶴の森一丁目地内）	工事費 コミュニティ道路設置 L= 100.0m W=12.0m 舗装工 A=1063㎡ 街渠工 L= 65m 事務費	46,000,000	国庫支出金 市 債	25,300,000 6,200,000
・高浜昌栄線 （高浜町地内）	委託料 測量業務委託 用地費 100.24㎡ 補償費 建物2件 事務費	84,000,000	国庫支出金 市 債	46,200,000 11,300,000
・西新地久保田線 （久保田一丁目地内）	工事費 歩道整備 L= 411.0m W= 2.0m 側溝工 L=248.0m 事務費	10,000,000	国庫支出金 市 債	5,000,000 5,000,000
補助事業計		178,000,000		125,000,000

## 〔交通安全施設整備単独事業費〕

141,998,950円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・六呂見河原田線 （川尻町地内）	工事費 L= 123.5m W= 5.0m L型擁壁工 L=120.6m 舗装工 L=409.0㎡	10,371,900		
・西新地久保田線 （久保田一丁目外）	工事費 L= 424.0m W=20.0m 車道舗装工 A=6,854㎡ 区画線復旧工 事務費 （一部平成11年度明許繰越）	10,000,000	市 債	10,000,000
（市内一円）	工事費 歩道設置外 544.0m 防護柵 743.0m 道路照明 11基 道路反射鏡 159面 区画線 34,960.0m 用地費 8筆 事務費	121,627,050	その他特財	193,395
単独事業計		141,998,950		10,193,395

## 〔成果〕

道路反射鏡、道路照明灯等の交通安全施設の整備とともに、黒田平尾線外4線において自転車歩行者道を設置し、歩行者や自転車利用者等交通弱者の安全確保を図りました。

項 4 河川費

目 1 河川総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
111,853,000円	109,768,347円		2,084,653円

河川、排水路の適正な維持管理は、安全な生活産業基盤を確保する上からも重要であり、本年度も緊急性の高い河川、排水路の堆積土砂の浚渫、草刈等に努めました。

〔一般職給〕 5人	48,247,000円	〔 国庫支出金 973,573円 県支出金 771,500円 〕
〔樋門等管理費〕	2,151,374円	
〔調整池管理費〕	5,069,000円	
〔河川等維持修繕費〕	51,884,078円	

市管理河川

区 分	河 川 数	管理総延長 ( m )
市 管 理 河 川	91	117,580
うち準用河川	23	52,170

〔負担金〕	924,000円
・三重県河川海岸協会等	
〔一般経費〕	1,492,895円

目 2 河川改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
516,084,000円	516,083,111円		889円

治水事業は、市民の生命、財産を守るうえからも最優先に実施しなければならない事業であり、本年度も準用河川改修事業として、古城川外3河川、都市基盤河川改修事業として足見川の改修を実施するとともに、市単独事業として水沢谷川などの改良事業を実施しました。

●〔明許繰越〕 11,430,000円

事業区分 ( 施工箇所 )	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
〔準用河川改修事業〕 ・横川 (川島町地内)	委託料 L=17.5m 護岸工 L=17.5m (左右岸) 橋梁工 橋台工 2基 プレテン方式 PC橋 L=17.5m W=5.9m 重力式橋台 H=2.5m 事務費	11,100,000	国庫支出金 市 債	3,700,000 7,400,000
	準 用 河 川 改 修 事 業 計	11,100,000		11,100,000
〔都市基盤河川改修事業〕 ・足見川 (西山町地内)	用地費 244.26㎡ 事務費	330,000	国庫支出金 市 債 その他特財	110,000 100,000 110,000
	都 市 基 盤 河 川 改 修 事 業 計	330,000		320,000

明 許 繰 越 計	11,430,000	11,420,000
-----------	------------	------------

[河川改良補助事業費] 219,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔準用河川改修事業〕 ・古城川 (中野町地内)	委託費 地質調査 室内土質試験 橋梁設計	111,000,000	国庫支出金 市 債	37,000,000 60,500,000
	工事費 多自然型護岸工 L=108.6 m A=783.6 m <sup>2</sup> 付帯工 ブロック積工 A=49.0m <sup>2</sup>			
	用地費 3,670.00m <sup>2</sup> 事務費			
・萱生川 (中村町地内)	委託費 鉄道橋予備設計 上部工・下部工 仮設工	27,000,000	国庫支出金 市 債	9,000,000 13,500,000
	用地費 574.29m <sup>2</sup> 事務費			
・朝明新川 (萱生町地内)	用地費 1,500.63m <sup>2</sup>	45,000,000	国庫支出金 市 債	15,000,000 22,500,000
	事務費			
・横川 (川島町地内)	委託費 地質調査 橋梁設計委託 下水管移設設計委託 L=260 m	36,000,000	国庫支出金 市 債	12,000,000 18,000,000
	工事費 間知ブロック積 L=27.3m 下水管布設工( 500 ) L=167.85m 1号人孔 3カ所			
	用地費 145.13m <sup>2</sup> 事務費			
準用河川改修事業計		219,000,000		187,500,000
補助事業 計		219,000,000		187,500,000

[都市基盤河川改修事業費] 57,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔都市基盤河川改修事業〕 ・足見川 (西山町地内)	工事費 護岸工 L=97.3m (植生、魚巢ブロック工)	57,000,000	国庫支出金 市 債 その他特財	19,000,000 18,000,000 19,000,000
	護岸工 L=80.3m (玉石積工)			
	護岸工 L=16.0m (植生ブロック工)			
	護岸工 L=16.0m (カゴマット工)			
	用地費 286.99m <sup>2</sup> 事務費			
都市基盤河川改修事業 計		57,000,000		56,000,000

## 〔高速道路関連事業費〕

30,000,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔高速道路関連事業〕 ・伊坂町排水路改良 外6件 （伊坂町地内）	工事費 排水工 L=99.2m （ 500 × 500） 舗装工 A= 370㎡ 柵工 5カ所 事務費	30,000,000	県支出金	10,000,000
高 速 道 路 関 連 事 業 計		30,000,000		10,000,000

## 〔河川市単独事業費〕

169,000,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・河川改良事業 市内一円	委託費 工事費	75,330,150		
・排水路改良事業 市内一円	委託費 工事費	90,116,250	その他特財	1,440,000
	市単独事務費	3,553,600		
河 川 市 単 独 事 業 計		169,000,000		1,440,000

## 〔県営事業負担金〕

29,653,111円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
環境整備 三滝川	負担金	3,433,111		
局部改良 天白川外8河川16カ所	負担金	26,220,000		
県 営 事 業 負 担 金 計		29,653,111		

## 〔成 果〕

準用河川改修事業を完了し、市管理河川の整備率は93%、計画改修率は25%となりました。

## 項5 港湾費

## 目1 港湾総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
1,485,465,000円	1,485,043,708円		421,292円

四日市港の整備のための主要事業として、外貿貨物を取扱い、震災発生時の人員、緊急物資の輸送が可能となる耐震岸壁及び、内貿貨物を取扱う岸壁の整備を促進するとともに、開港百周年の記念施設である四日市港ポートビル、周辺緑地の整備を行いました。

〔一般職給〕 2人

23,536,346円

〔港湾事務費〕

642,436円

〔負担金〕

1,460,864,926円

・四日市港管理組合（特別負担金19,511,470円含む）1,455,568,470円

- ・三重県港湾協会 1,220,000円
- ・港湾都市協議会 153,000円
- ・首都圏等（中部圏）整備事業債償還金 3,923,456円

〔成 果〕

港湾機能の中枢を担う四日市港ポートビルやシドニー港公園、霞港公園の完成ほか、開港百周年記念イベントの開催により、多くの市民に四日市港を身近に感じてもらいました。

## 項 6 都市計画費

### 目 1 都市計画総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
544,510,000円	537,456,480円		7,053,520円

〔委員報酬〕 292,300円

- ・都市計画審議会委員 12人 174,300円
- ・都市景観審議会委員 12人 118,000円

〔一般職給〕 28人 248,973,000円 { 国庫支出金 422,000円  
その他特財11,183,864円 }

〔都市計画推進事業費〕 108,511,934円

- ・都市計画マスタープラン策定事業費 7,471,769円

本市の都市計画に関する基本的な方針を定める「都市計画マスタープラン（全体構想）」について市広報（6回）、ＣＴＹ、ホームページによる啓発を行うとともに、市民の意見聴取のため、市内23地区での市民懇談会や広聴会（4回）、各種団体との意見交換を行いました。

また、平成13年度からの地区別構想策定に向けて、地区別カルテの作成に着手しました。

- ・都市景観形成推進事業費 1,073,825円

都市に残された自然に触れることにより、都市景観に対する意識を啓発する事業として「グリーンウォッチング」を開催しました。（平成11年11月7日開催 参加者92人）

- ・中心市街地活性化事業費 3,790,500円

空洞化の著しい中心市街地の整備改善と活性化を図るため、中心市街地は居住地でもあり、地域社会の担い手や消費者である都心居住者を増やすことを目的に、都心居住の必要性の整理を行うとともに、本市における都心居住の現況を調査し、促進すべき方策を検討しました。

- ・優良建築物等整備事業費 94,706,050円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
諏訪新道第2地区	SRC造15F 住宅82戸、店舗4戸 駐車場84台 事務費	94,706,050	国庫支出金 県支出金	46,800,000 20,971,000
優良建築物等整備事業計		94,706,050		67,771,000

- ・JR四日市駅周辺連続立体交差事業推進費・JR四日市駅周辺活性化事業推進費 1,469,790円

「みなと」と一体となった新たなまちを目指すべく、平成10年度市民参加の組織として設置された「みなと・まち市民会議」の提言を受け、その内容を市広報・ＣＴＹ等で紹介し、市民に対してまちづくりの情報提供、収集に努めました。

また、当地区のまちづくりの第1番目の事業となるJR関西本線の鉄道高架化について、事業主体である三重県と協力体制を取りつつ鉄道事業者と協議を進めるとともに、同地区の事業における費用対効果の分析を行いました。

〔成 果〕

都市計画マスタープランの素案について、広く市民から意見を伺うことができ、市民参加による成案の策定に向けて、市民の幅広い議論を喚起することができた。

中心市街地住環境基礎調査により、中心部の空洞化の状況等を把握し、都心居住の重要性などを認識するとともに、次年度以降の具体的な方策を検討するための基礎データとして活用し、その内容は中心市街地活性化基本計画委員会に提出され同計画に反映されることになりました。

優良建築物等整備事業の導入により、諏訪新道ビルの共同建替（住居系再開発ビル）が着手され、都心部での人口回復や近隣商店街の活性化へ向けての一助となることができました。

また、「みなと・まち市民会議」での提言を行政機関で組織する「四日市市臨海部まちづくり連絡協議会」にて検討し、JR四日市駅周辺地区のまちづくりについて再考を行いました。

〔都市計画一般事業費〕	108,277,246円	
・ふれあいモール維持管理費	6,063,362円	（その他特財 3,178,313円）
・駐車場案内システム管理運営費	14,787,634円	
・自転車駐車場管理運営費	17,050,658円	（その他特財 14,302,170円）
・土地利用規制対策費	4,321,236円	〔 県支出金 1,536,000円〕 〔 その他特財 2,785,236円〕

都市計画法に基づく開発許可申請及び建築許可申請等に対する審査、指導、調整、協議を行うとともに、国土利用計画法及び公有地拡大の推進に関する法律に基づく土地取引に関する届出の受理及び三重県知事への進達を行いました。

開発許可申請件数	都市計画法第29条に基づく申請	141件
建築許可申請件数	都市計画法第42条に基づく申請	9件
	都市計画法第43条第1項に基づく申請	31件
	都市計画法第43条第1項第6号口に基づく申請	66件
進達件数	国土利用計画法に基づく届出受理	58件
	公有地拡大の推進に関する法律に基づく届出受理	36件

・交通量常時観測調査費	1,342,000円	（国庫支出金 1,342,000円）
・一般経費	64,712,356円	（その他特財 24,512,174円）

〔市営駐車場特別会計繰出金〕	70,342,000円
〔負担金〕	1,060,000円
・都市計画協会	240,000円
・三重県都市計画協会	820,000円

目2 土地区画整理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
904,178,000円	904,178,000円		0円

一般会計から土地区画整理事業特別会計に繰り出しました。（都市計画税充当額 184,026,000円）

目3 街路事業費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,025,488,000円	1,781,421,666円	244,065,000円	1,334円

街路は都市における安全かつ快適な交通を確保するとともに、都市の骨格をなす施設として、健全な市街地の形成、活力と魅力のある快適な都市形成に寄与し、併せて防災空間としての役割を果たし、ライフラインの収容施設でもある多面的な機能を有する都市の基盤的な施設です。

本年度は、次の通り国庫補助事業や単独事業などを実施しました。

なお、翌年度繰越額については、地方道路整備臨時交付金事業等に係るものです。



## ● [明許繰越]

252,525,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔通常事業〕 ・赤堀山城線 (東阿倉川地内)	用地費 261.83m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 建物5件 動産2件 事務費	53,900,000	既収入特財	13,500,000
			国庫支出金	26,950,000
			市債	7,100,000
・堀木日永線 (赤堀二丁目地内)	用地費 52.33m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 建物1件 工作物1件 事務費	16,100,000	国庫支出金	8,050,000
	通常事業計	70,000,000		55,600,000
〔臨時交付金事業〕 ・千歳町小生線 (城西町地内)	工事費 L=120.0m 土工 舗装工 A=1,730 m <sup>2</sup> 事務費	18,400,000	既収入特財	9,200,000
			国庫支出金	9,200,000
・高浜昌栄線 (東新町外地内)	工事費 L=250.0m W=15.0m 歩道舗装工 A=644 m <sup>2</sup> 車道舗装工 A=892 m <sup>2</sup> 街渠工 L=195.64m 側溝工 L=33.0m 用地費 14.97m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 建物1件 事務費	21,600,000	既収入特財	10,800,000
			国庫支出金	10,800,000
	臨時交付金事業計	40,000,000		40,000,000
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 〔富田工区〕 (富田栄町地内)	工事費 L=42.6m W=3.5m 舗装工 A=94.0m <sup>2</sup> 排水工 L=39.1m 250管路布設工 L=41.7m 用地費 8.25m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 建物1件 事務費	11,600,000	既収入特財	12,000,000
			市債	108,400,000
・阿倉川西富田線 〔阿倉川工区〕 (西阿倉川外地内)	用地費 441.32m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 建物3件 事務費 (一部平成11年度事故繰越)	52,185,000		
・采女56号線 (波木町地内)	工事費 L=384.5m 下水管布設工 L=463.7m 負担金 事務費	56,700,000		
	地方特定道路整備事業計	120,485,000		120,400,000
〔街路単独事業〕 ・采女56号線 (波木町地内)	工事費 事務費	21,400,000		
・赤堀山城線 (東阿倉川地内)	用地費 8.10m <sup>2</sup> 事務費	640,000		

	街路単独事業計	22,040,000		
	明許繰越計	252,525,000		216,000,000

[街路補助事業費]

913,700,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔通常事業〕 ・赤堀山城線 (東阿倉川地内)	委託料 建物調査業務 用地費 1,342.60m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 建物3件 事務費	216,000,000	国庫支出金 市債 都市計画税	108,000,000 72,000,000 36,000,000
	・堀木日永線 (赤堀二丁目外地内)	委託料 設計業務 用地費 868.68m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 損失補償 建物3件 工作物1件 事務費 (一部平成11年度明許繰越)	196,000,000	国庫支出金 市債 都市計画税 98,000,000 74,100,000 23,900,000
	通常事業計	412,000,000	計	412,000,000
〔臨時交付金〕 ・堀木日永線 (赤堀二丁目外地内)	委託料 建物調査業務 用地費 1,396.75m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 建物3件 借家人8件 立木1件 事務費 (一部平成11年度明許繰越)	341,400,000	国庫支出金 市債	170,700,000 170,700,000
	・高浜昌栄線 (東新町地内)	委託料 建物調査業務 工事費 道路照明工 N=1基 用地費 390.19m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 建物3件 工作物2件 立木2件 事務費 (一部平成11年度明許繰越)	160,300,000	国庫支出金 市債 88,165,000 72,100,000
	臨時交付金事業計	501,700,000	計	501,665,000
	補助事業計	913,700,000	計	913,665,000

[地方特定道路整備事業費]

253,680,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 (富田栄町外地内)	工事費 L=55.0m W=3.5m 歩道舗装工 A=164 m <sup>2</sup> 管布設工 L=55.0m 雑工 付帯工事 事務費	4,000,000	市債	3,600,000
	・阿倉川西富田線 (阿倉川工区) (西阿倉川町外地内)	委託料 用地測量業務 建物調査業務 移転工法検討業務 設計業務 工事費 付帯工事 用地費 1,313.87m <sup>2</sup>	249,680,000	市債 都市計画税

	補償費 物件移転補償 建物7件 事務費 (一部平成11年度明許繰越)		
地方特定道路整備事業計		253,680,000	235,337,000

[街路単独事業費] 103,750,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[街路単独事業] ・三畑四日市線 ・赤堀山城線 ・高浜昌栄線 ・堀木日永線 ・環状1号線 ・阿倉川西富田線 ・日永西20号線	委託料 用地測量業務 建物調査業務 工事費 環境整備工(除草工) 用地費 750.56㎡ 補償費 物件移転補償 利息 公社買戻し 事務費 (一部平成11年度明許繰越)	103,750,000	市債 都市計画税 その他特財	79,300,000 20,000,000 4,180,000
街路単独事業計		103,750,000		103,480,000

[県営事業負担金] 257,766,666円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[公共] ・富田山城線 外2線	負担金	223,333,333	市債	115,800,000
[単独] ・塩浜波木線 外4線	負担金	34,433,333	市債	17,200,000
県営事業負担金計		257,766,666		133,000,000

[成果]

国庫補助事業では、千歳町小生線の街路改良事業が完了しました。なお、本年度末での都市計画街路事業実施率は41.6%です。

目4 公園管理費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
621,297,000円	619,435,191円		1,861,809円

市民の憩いの場であり、子供たちの遊び場である公園緑地、街に潤いを与える街路樹を清潔快適に保つため、除草、清掃等管理、遊具の維持修繕、樹木管理に努めるとともに、公園愛護会等の公園ボランティア団体の活動支援のため、清掃用具等の支給も行い維持管理のための効果的な予算の執行に努めました。

また、樹木剪定廃材をチップ化する破砕装置を積載した車を導入するとともに、チップの堆肥化施設も設置し樹木管理のリサイクル化を構築しました。

緑化啓発事業については、本年も各種事業を実施し、広く市民への緑化啓発に努めました。

[一般職給]	12人	126,091,000円	
[公園施設管理費]		445,546,413円	
・公園施設管理費		396,632,413円	(その他特財 3,652,368円)
・北勢中央公園管理費		48,914,000円	
[公園施設補修費]		21,254,696円	
[公園愛護会育成費]		1,413,540円	

〔1日動物園開催費〕	1,378,167円
〔樹木剪定廃材リサイクル事業費〕	13,448,370円
〔緑化基金事業費〕	6,231,504円
・緑化基金積立金	4,775,517円 (その他特財 4,775,517円)
(平成3年3月設置 本年度末現在高)	213,537,707円)
・生垣用苗木交付事業	871,657円 (その他特財 871,657円)
・緑化啓発ポスター募集等	584,330円
〔負担金〕	248,000円
・日本公園緑地協会等	
〔一般経費〕	3,823,501円

〔成 果〕

公園緑地等の計画的な維持管理により、安全で清潔な施設に保つことができました。また、移動式破碎車の導入による樹木管理のリサイクル化の実現により環境への配慮とともに維持管理費の節減にもつなげることができました。

また、緑化啓発事業を通じて、市民の緑への関心を高めることができました。

公園緑地、街路樹の状況(平成12年3月末現在)

種 別	開設箇所	開 設 面 積	備 考
公園緑地	314	256.97 ha	うち街区公園 256カ所
街路樹	44路線	約 9600本	四日市中央線 金場新正線 四日市西町線 外

目 5 公園建設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
472,511,000円	468,665,626円		3,845,374円

良好な都市環境を形成するため、公園緑地の拡大や施設整備に努め、また、街の景観向上と花壇管理のボランティア育成にも努めました。

なお、本年度末における市民一人当たりの公園面積8.77㎡となっています。(全国平均7.70㎡)

〔公園緑地整備補助事業費〕 139,000,000円

事業区分(施工箇所)	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
垂坂公園整備事業 { 垂坂町 } 大字羽津 地内	都市開発資金償還 1,139㎡ 工事費 園路広場照明 植栽工等 事務費	63,000,000	国庫支出金 市 債	26,000,000 27,700,000
南部丘陵公園整備事業 (西日野町外地内)	工事費 北ゾーン園路広場 ・給水管布設 ・照明灯設置 ・便益施設設置工事等 事務費	76,000,000	国庫支出金 市 債	38,000,000 28,500,000
公園緑地整備補助事業計		139,000,000		120,200,000

〔都市公園等一体整備促進事業費〕 76,248,200円

事業区分(施工箇所)	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源

南部丘陵公園整備事業 (西日野町外地内)	用地再取得 664.07m <sup>2</sup> 工事費 南ゾーン造成工 V = 16,000m <sup>3</sup>	76,248,200	市 債	57,000,000
都市公園等一体整備促進事業計		76,248,200		57,000,000

[公園緑地整備単独事業費]

253,417,426円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
垂坂公園法面改修事業	工事費 落下防止網設置 1,065m <sup>2</sup>	12,458,250	都市計画税	65,655,000
笹川東公園便益施設 整備事業	工事費 便所設置 1棟 44m <sup>2</sup>	15,051,750		
三重1号緑地整備事業	工事費 園路工 136m 緑化ブロック 34m	7,512,750		
札幌、あさけ公園整備 事業	工事費 広場造成工 1,200m <sup>2</sup> 土留壁工 167.4m	8,730,750		
市内一円の公園緑地	工事費 委託費 調査設計	44,344,650		
緑帯沿道整備事業	花壇植栽委託 13カ所 花壇整備工事 花苗支給	21,716,100		
大気汚染対策緑地 償還金	羽津山緑地事業費償還	96,189,146		
負担金	北勢中央公園建設負担金 給水分担金	47,083,894	市 債	25,200,000
市単独事務費		330,136		
市 単 独 事 業 計		253,417,426		90,855,000

[成果]

南部丘陵公園北ゾーンの供用区域の拡大と、環境事業団に整備委託していた羽津山緑地13.1haが全面完成し、供用開始ができました。

また、三重1号緑地、札幌あさけ公園の整備を行い、リニューアル化をおこないました。

## 項7 公共下水道費

### 目1 公共下水道整備費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,485,379,000円	6,485,379,000円		0円

一般会計から公共下水道特別会計に繰り出しました。(都市計画税充当額 1,537,899,000円)

項 8 都市下水路費  
目 1 都市下水路管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
537,118,000円	502,845,650円		34,272,350円

雨水対策として一般都市下水路並びに雨水排水機場の維持管理及び設備の保守点検を行いました。

〔排水機場管理費〕 157,000,154円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水機場管理費 （市内一円）	雨水排水機場等管理業務委託	81,909,254	国庫支出金 その他特財	7,217,354 88,184,590
	雨水排水機場等管理経費	75,090,900		
排水機場管理費計		157,000,154		95,401,944

〔排水機場補修費〕 47,855,308円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水機場補修費 （市内一円）	雨水排水機場電気機械設備工事	35,518,585	その他特財	17,352,167
	雨水排水機場等施設修繕料	12,336,723		
排水機場補修費計		47,855,308		17,352,167

〔排水路補修費〕 92,399,089円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水路補修費 （市内一円）	樋門・スクリーン等点検清掃委託	9,779,136		
	排水路維持補修工事	81,902,100		
	地元支給用原材料	717,853		
排水路補修費計		92,399,089		

〔一般職給〕 24人 190,067,000円  
〔一般経費〕 15,524,099円

〔成果〕

市内一円の排水路補修及び清掃工事を積極的に施工し排水効果を高めるとともにポンプ場施設を整備して維持管理に努めました。

目 2 都市下水路新設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,988,850,000円	1,770,292,770円	218,250,000円	307,230円

本市は市街地の大部分が臨海部の低地帯に位置するため強制排水が必要であり、市街地の都市化の発展に伴い雨水流出量が増大しているため、既存排水施設の改良と都市下水路の整備を行い浸水地域の早期解決に努めています。

なお、翌年度繰越額については、羽津茂福・朝明都市下水路事業等に係るものです。

## ● [明許繰越]

162,950,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[補助事業] ・雨池都市下水路	工事費 開渠工(底張コンクリート) L= 78.2m 事務費	36,750,000	国庫支出金 市債	14,700,000 22,000,000
	雨池都市下水路(補助)事業 計	36,750,000		36,700,000
[単独事業] ・雨池都市下水路	工事費 開渠工(側壁) L= 187.0m 事務費	22,450,000		
	雨池都市下水路(市単)事業 計	22,450,000		
[補助事業] ・羽津茂福都市下水路	工事費 ■ 3600×3000 L= 23.7m ■ 800mm L= 60.0m 土留工(鋼板Ⅳ型) L= 112.0m 事務費	100,000,000	既収入特財 国庫支出金 市債	23,900,000 40,000,000 36,100,000
	羽津茂福都市下水路(補助)事業 計	100,000,000		100,000,000
[単独事業] ・羽津茂福都市下水路	工事費 ■ 800mm L= 25.7m 事務費	3,750,000		
	羽津茂福都市下水路(市単)事業 計	3,750,000		
	明許繰越 計	162,950,000		136,700,000

## 〔都市下水路新設改良補助事業費〕

1,258,750,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・雨池都市下水路	工事費 ■ 1000×1000 L= 127.6m ■ 1400×1400 L= 13.0m ■ 1800×1800 L= 25.2m ■ 2500×1400 L= 38.8m ■ 2600×1500 L= 87.7m 自動除塵機設備 2基 製作・据付工 側溝工 L= 12.0m ガードパイプ設置工 L= 2.0m 舗装工 A= 80.0m <sup>2</sup> 委託費 3件 補償費 17件 事務費	505,000,000	国庫支出金 市債 都市計画税	202,000,000 166,600,000 67,460,000
・羽津茂福都市下水路	工事費 ■ 3600×3600 L= 237.0m 1800立軸斜流ポンプ 同駆動用ディーゼルエンジン 製作工	477,500,000	国庫支出金 市債 都市計画税	191,000,000 157,600,000 63,750,000

	用排水工 委託費 1件 使用料 8件 事務費 (一部平成11年度明許繰越)			
・朝明都市下水路	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1600×1600 L= 27.6m</li> <li>■ 2200×2000 L= 200.6m</li> </ul> 水路工(側壁) L= 72.5m 放流渠築造工 L= 24.1m 委託費 2件 補償費 5件 事務費 (一部平成11年度明許繰越)	276,250,000	国庫支出金 市 債 都市計画税	110,500,000 91,200,000 36,872,000
都市下水路新設改良補助事業費 計		1,258,750,000		1,086,982,000

[都市下水路新設改良補助事業関連附帯事業費] 41,882,817円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源
・雨池都市下水路	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1000×1000 L= 12.4m</li> </ul> ネットフェンス撤去復旧工 L= 30.0m 委託費 2件 補償費 11件	9,629,732	
・羽津茂福都市下水路	工事費 人孔嵩上工 2カ所 U字溝蓋据付工 10枚 U 600スクリーン設置工 2カ所 スクリーン設置工 1カ所 防護柵工 堰板工 委託費 1件 使用料 6件 補償費 4件 (一部平成11年度明許繰越)	13,199,685	
・朝明都市下水路	工事費 舗装工 A= 300.0m <sup>2</sup> 薬液注入工 4カ所 放流渠築造に伴う附帯工 柵蓋設置工 委託費 1件 補償費 1件 (一部平成11年度明許繰越)	19,053,400	
都市下水路新設改良補助事業関連附帯事業費 計		41,882,817	

[排水路新設改良事業費] 233,042,053円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源
・排水路新設改良事業費	調査測量費	10,321,500	



市内一円	排水路改良工事等 (一部平成11年度明許繰越)	211,645,750	
	支障物件移転復旧補償費	11,074,803	
	排水路新設改良事業費計	233,042,053	

〔排水機場施設整備事業費〕 24,675,000円 (その他特財 9,376,500円)  
 〔一般経費〕 48,992,900円

〔成 果〕

雨池・羽津茂福・朝明の幹線水路に並行して排水路の新設改良工事を行い浸水の解消に努めました。

項 9 住 宅 費

目 1 住宅管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
784,976,000円	673,206,768円	92,636,000円	19,133,232円

本年度末の住宅管理戸数は、石塚町外木造老朽住宅の用途廃止による戸数減(5戸)により 3,093戸となっています。これらの住宅については公営住宅として、その供給の趣旨、目的に沿って適正かつ合理的な維持管理に努めました。入居者の公募は、住宅困窮者へ公平かつ効率的に供給することを基本に、三重団地外を対象として年2回の定期募集を実施するとともに、緊急度の高い希望者に対しては、高花平団地外で随時募集を行ないその需要に即応できるように努めました。このほか毎年入居者の収納状況を把握するとともに、応能応益家賃の徴収等を実施して入居管理の適正化に努めました。

家賃滞納問題については、入居者が低所得者という実情にあることから、入居者個々の事情を勘案し、その納付等について指導を行うとともに、家賃納付が入居者に課せられた義務であるため、その徴収に当たっては、督促、呼び出し、夜間訪宅等厳しく対処し、分納誓約等により徴収に努めました。

既設住宅の維持修繕については、費用負担区分上、事業主体の管理責任に属するものについて、迅速に対処することにより入居者の便宜に供しました。

〔委員報酬〕 6人 74,700円  
 〔一般職給〕 12人 101,589,966円 { 国庫支出金 220,000円  
 その他特財 101,369,966円 }  
 〔嘱託職給〕 1人 2,908,057円 (その他特財 2,908,057円)

〔市営住宅維持補修費〕 153,842,704円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・一般修繕 三重団地外 1,148件	需用費・役務費・委託料	49,559,905	国庫支出金	35,508,000
			その他特財	118,334,704
・空家修繕 三重団地外 185件	需用費	103,816,748		
・市内一円	委託料・原材料費	466,051		
維持補修事業 計		153,842,704		153,842,704

〔市営住宅整備事業費〕 78,957,048円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔アルミサッシ化〕 あさけが丘団地	工事請負費	27,073,200	その他特財	27,073,200

〔電気容量改良工事〕 高花平団地	工事請負費 (一部平成11年度明許繰越)	24,150,000	その他特財	24,150,000
〔屋上防水工事〕 坂部が丘団地外	工事請負費	12,547,500	その他特財	12,547,500
〔市営住宅改善工事〕 あさけが丘団地外	工事請負費 高齢者向け4戸 障害者向け1戸 (一部平成11年度明許繰越)	5,745,000	国庫支出金 その他特財	1,368,000 4,377,000
〔市営住宅耐震対策〕 浜町団地外	委託料	4,405,800	国庫支出金 その他特財	2,039,000 2,366,800
市内一円	工事請負費	5,035,548	その他特財	5,035,548
整備事業費 計		78,957,048		78,957,048

〔住宅整備資金融資貸付金〕 259,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
勤労者持家促進資金	新規貸付件数7件	188,000,000	その他特財	259,000,000
勤労者住宅取得資金	新規貸付件数4件	70,000,000		
住宅かさ上げ等資金		1,000,000		
住宅整備資金融資貸付金計		259,000,000		259,000,000

〔市営住宅整備基金積立金〕 479,046円 (その他特財 479,046円)  
(平成9年12月設置 本年度末現在高 106,414,910円)

〔特定優良賃貸住宅供給促進事業〕 37,400,864円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔建設費補助〕 (仮称)伊倉マンション	(仮称)伊倉マンション1棟24戸 (一部平成11年度明許繰越)	263,491	国庫支出金	93,000
〔家賃対策補助〕 プレステージ西浦外3団地	対象戸数80戸	13,154,373	国庫支出金 県支出金	6,361,000 3,111,000
〔建設費利子補給〕 プレステージ西浦外3団地		23,983,000	県支出金	11,990,000
維持補修事業 計		37,400,864		21,555,000

本年度は、1団地24戸の新規供給を予定しておりましたが、翌年度に繰越を行いました。また、本年度の募集には4団地の応募があり、そのうち1団地30戸が認定を受け、平成13年度に供給される予定です。

〔小規模住宅地区等改良事業費〕 3,772円

同和地区内にある老朽化した居宅の除却を行うとする所有者に対して解体費の一部補助を行うことにより住環境整備を図る事業です。本年度は1件の申請がありましたが、実施に至りませんでした。

〔住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金〕 22,692,000円

〔負担金〕 18,000円 (その他特財 18,000円)

・日本住宅協会

〔一般経費〕 16,240,611円 { 国庫支出金 416,000円 }  
 { その他特財 15,824,611円 }

〔成 果〕

市営住宅の定期募集により96戸（応募倍率2.78倍）、随時募集により93戸の入居措置を実施しました。市営住宅家賃の収納率は現年度分91.3%、過年度分は18.4%でした。  
 「勤労者持家促進資金」については新規貸付7件28,000,000円（貸付累計658件1,715,500,000円）、「勤労者住宅取得資金」は新規貸付4件13,100,000円（貸付累計453件1,280,500,000円）となりました。

## 目 2 住宅建設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
5,000,000円	4,921,680円		78,320円

住宅は、家庭生活の拠点で、人生の大半を過ごす大切な場所であることから、豊かな人生には快適かつ安心して住める住居や周辺環境が不可欠です。しかし、本市における市営住宅事情は、老朽狭小な住宅が半数近くを占め、安全性や居住水準の向上を図ることが急務となっています。

そこで、今後の市営住宅のあり方を中心に、良質な賃貸住宅の供給、持ち家支援等を含めた新たな住宅施策を策定するため、学識経験者や市民代表、関係団体代表等による住宅施策懇話会、庁内の関連部署代表による住宅施策研究会を発足し、良好な住環境のもとに安定した生活を営める住宅を確保することを目的に、市営住宅については少子・高齢化への対応、適正な住戸数・規模、周辺環境、地域コミュニティの課題、借上げ・買取り方式による供給など、幅広い考え方のもと、議論を深めています。

なお、本年度より、住宅マスタープラン策定事業の国の認定を受け、国庫補助事業として検討を進めています。

〔住宅施策策定事業費〕 4,921,680円 （国庫支出金 2,067,000円）

〔成 果〕

住宅施策策定の一環として、「四日市市住宅施策策定調査報告書」を作成しました。